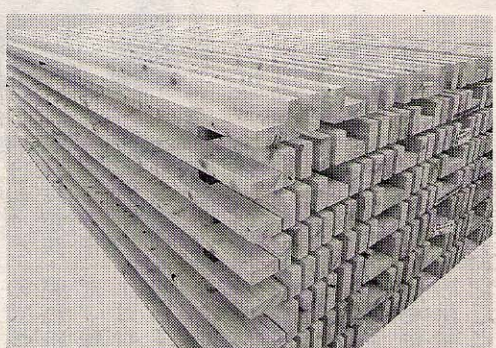


# 「松」エコアコールウッドの規格品販売

## 九州木材工業



養生されている松エコアコールウッド

風雨や土中を含めた環境下でも高い耐久性を發揮する。焼却時の有毒ガス発生や特有のおいもなど。また神社・仏閣といった文化財や空港・教育等の公共施設、商業施設やビル等のカーテンウォール、一般住宅資材・デッキ、側溝用ふた等の土

エコアコールウッドは同社、福岡県工業技術センター、九州大学の産官学で共同開発し実用化（特許取得済み）したもので、低分子フェノール樹脂を曰く「養源化も防ぐことで、

本で初めて木材に注入・硬化させ、割れ、腐れ、変形を抑制した保存処理木材。腐朽菌による木材成分の分解を困難にし、白アリの栄を含まない用途で採用実績を重ねている。代表的な例は、木材にとつて最も過酷な環境と思われる世界遺産「厳島神社」や、国の重要文化財「金沢城」、愛知万博ガスパビリオンなど。また神社・仏閣といった文化財や空港・教育等の公共施設、商業施設やビル等のカーテンウォール、一般住宅資材・デッキ、側溝用ふた等の土

### 外構材や一般建築でより使いやすく

九州木材工業（福岡県筑後市、角博社長）が、「松」エコアコールウッドの規格品在庫販売を今月から開始した。これまでエコアコールウッドの規格品在庫販売は杉のみで展開しており、松は国産材他樹種や外材等と同様に特注品での対応だった。だが強度が高く、表面意匠に優位性がある松に対する要望も以前から多く、今年はじめから即納に向けた在庫の準備を進めていた。平割から角材まで用意し、デッキ材をはじめとする外構材全般、内装材、住宅用など一般建築材等として拡販していく。

開発当初から特に杉など間伐材の用途拡大を目的の一つにしており、まずは杉材を中心に提案・普及を進めてきたが、現在は特注品を含めて幅広い用途で

木資材などがある。

松エコアコールウッドの規格品在庫販売には以前から要望があったが、杉と比較して価格が高くなることなどから特注対応としていた。だが、昨今はエコ

アコールウッドの性能が理解されるようになり、松のヤング係数・曲げ強度等の高さ、意匠性が生かせること、一方では松ムク材の白大部分に対する耐久性への不安などから要望が増えていたため、このほど規格品の在庫販売に踏み切った。

規格品サイズは3、4材の90<sup>mm</sup>角、38×90<sup>mm</sup>、38×130<sup>mm</sup>、105<sup>mm</sup>角、120<sup>mm</sup>角、18×90<sup>mm</sup>、18×130<sup>mm</sup>のみで38×60<sup>mm</sup>、45<sup>mm</sup>角。